

## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 アストマックス株式会社  
 コード番号 7162 URL <http://www.astmax.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本多 弘明  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 小幡 健太郎  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-5447-8400

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|             | 営業収益  |      | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 四半期純利益 |   |
|-------------|-------|------|------|---|------|---|--------|---|
|             | 百万円   | %    | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円    | % |
| 26年3月期第3四半期 | 2,275 | 94.4 | 51   | — | 37   | — | △1     | — |
| 25年3月期第3四半期 | 1,170 | —    | △26  | — | △47  | — | △87    | — |

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 △1百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △80百万円 (—%)

|             | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
|             | 円 銭         | 円 銭                |
| 26年3月期第3四半期 | △0.10       | —                  |
| 25年3月期第3四半期 | △7.03       | —                  |

#### (2) 連結財政状態

|             | 総資産   |   | 純資産   |   | 自己資本比率 |      |
|-------------|-------|---|-------|---|--------|------|
|             | 百万円   | % | 百万円   | % | 百万円    | %    |
| 26年3月期第3四半期 | 4,925 | — | 4,051 | — | —      | 81.9 |
| 25年3月期      | 5,086 | — | 4,053 | — | —      | 79.3 |

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 4,035百万円 25年3月期 4,032百万円

### 2. 配当の状況

|            | 年間配当金  |        |        |      |      |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
|            | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末   | 合計   |
|            | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭  | 円 銭  |
| 25年3月期     | —      | —      | —      | 0.00 | 0.00 |
| 26年3月期     | —      | 0.00   | —      | —    | —    |
| 26年3月期(予想) | —      | —      | —      | —    | —    |

(注1) 当社は、平成24年10月1日に単独株式移転により設立されたため、平成25年3月期第2四半期迄の実績はありません。

(注2) 平成26年3月期の配当予想に関しては、未定とさせていただきます。

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

当社企業グループの主たる事業であるアセット・マネジメント事業及び自己勘定投資事業は、業績が経済情勢や市場環境によって大きな影響を受けるため、業績予想が困難であります。そこで、業績予想の開示に代えて営業収益、経常利益、運用資産残高等の月次実績を別途開示することとしております。詳細は当社ウェブサイトをご参照下さい。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

|                     |          |              |          |              |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 26年3月期3Q | 13,111,000 株 | 25年3月期   | 13,098,700 株 |
| ② 期末自己株式数           | 26年3月期3Q | 0 株          | 25年3月期   | 0 株          |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計)    | 26年3月期3Q | 13,102,051 株 | 25年3月期3Q | 12,482,165 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、(添付資料)5ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

|                              |    |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報           | 2  |
| (1) 経営成績に関する説明               | 2  |
| (2) 財政状態に関する説明               | 4  |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明    | 5  |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項        | 5  |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  | 5  |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  | 5  |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 5  |
| 3. 四半期連結財務諸表                 | 6  |
| (1) 四半期連結貸借対照表               | 6  |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 8  |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項        | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記)              | 10 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)     | 10 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社は、平成24年10月1日に単独株式移転の方法により、アストマックス・トレーディング株式会社（旧商号アストマックス株式会社。以下、ASTRA社という。）の完全親会社として設立されました。また、平成24年8月1日にマネックス・オルタナティブ・インベストメンツ株式会社（以下、MAI社という。）を、平成24年12月28日にITCインベストメント・パートナーズ株式会社（以下、IIP社という。）をそれぞれグループ会社化するとともに、両社は平成25年4月1日付でIIP社を存続会社とする吸収合併を行い、アストマックス投信投資顧問株式会社（以下、ASTAM社という。）に商号変更をしております。

なお、文中における将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年12月31日）における世界経済・金融市場は、第1四半期は、5月半ばまでは本邦における大規模な金融緩和政策と米国のファンダメンタルズの改善が牽引役となり、株式市場及び債券市場は上昇相場となりました。しかし、5月のバーナンキ米連邦準備制度理事会（FRB）議長による量的金融緩和政策（QE3）の緩和ペースを減速させる可能性についての言及やTOPIX指数の急落をきっかけに株式市場は軒並み下落し、債券市場も金利上昇と金融相場の終息を織り込みに行く展開となり価格が下落しました。さらに6月にバーナンキFRB議長がQE3終了へのロードマップを示したことで、株式市場と債券市場の下落が継続しました。第2四半期は、FRBによるQE3縮小の開始時期に関する様々な憶測と地政学的リスクに振り回され、短期間に上下する展開でした。7月はFRB議長によるハト派的な発言及び米欧の経済指標が軒並み回復を示したことから、世界的に株式市場は上昇、債券市場は下落というリスクオン相場となりました。一方日本株は下旬に実施された参議院選挙終了以降から下落し、前月比マイナスとなりました。8月はホリデーシーズンに伴う持高調整が行われやすい時期であったことや、シリア情勢の緊迫化という地政学的リスクが高まったことから、株式市場、債券市場共に下落しました。9月はQE3縮小が開始されなかったことがサプライズとなり、金利上昇トレンドが反転し世界的に金利が低下、株式市場は8月に売られすぎたことからリバウンドがみられ上昇しました。当第3四半期は、米国の財政協議やFRBのQE3縮小等のイベントをこなしながらも、リスク選好度の高いマーケットとなりました。10月は米国の翌年度予算及び債務上限引き上げを巡り米議会の協議が難航し、先行き不透明感が強まったことで月半ばまで株式・債券市場ともに下落基調となりましたが、その後、与野党間で妥結をみせるとマーケットに安心感が広がり、月末にかけて世界的に株式・債券市場は反発に転じました。11月は米国の経済指標が良好であったことや、次期FRB議長に指名されたイエレン氏が金融緩和を継続するとの観測が広がったことで、リスクオン相場となり、日本を含め世界的に株式市場が上昇した一方、債券市場は下落しました。12月は月半ばに開催される連邦公開市場委員会（FOMC）に対する警戒感から軟調でスタートしましたが、FRBによるQE3縮小開始が発表されると、フォーワード・ガイダンスの強化に加え米国経済に対する信認の高まりから、再びリスクオンとなり株式市場は上昇、債券市場は下落しました。特に日本株式市場は、2008年以來の円安進展も加わり年末にかけて高値追いの展開となりました。

商品市場については、第1四半期は、中国の景気見通しの悪化を受け、銅等の産業用コモディティの下落が目立った他、金ETFで金を保有していた投資家が株式市場へシフトしたことやドル高の影響を受け、金価格は大幅に下落しました。また、WTI原油については、需給見通しの懸念と株価不安定により

下落する局面もありましたが、ガソリン需要期を境に、堅調さが徐々に現れて上昇に転じました。第2四半期は、金が不透明な米国金融政策及び割安感から8月下旬まで上昇したものの、9月は株式市場の強いリバウンドに押され金ETFからの資金流出が続き、下落しました。WTI原油については、7月の経済回復期待と8月のシリア情勢の緊迫化をきっかけに買われ、8月下旬に年初来高値を更新しました。その後、シリア情勢の沈静化や経済指標に足踏みがみられたことから下落しました。当第3四半期においては、金は、米国の財政・債務上限問題とQE3縮小に対する思惑から10月にレンジ相場となったものの、11月以降は株式市場の強い上昇及びQE3縮小開始をマーケットが織り込む過程で下落しました。WTI原油については、10月から11月にかけてシリア情勢の沈静化やシェールオイル生産量の急増を背景とした在庫の積み上がりが見られたことから下落しましたが、12月はオクラホマ州の原油受け渡し所とメキシコ湾岸を結ぶパイプラインの稼働計画やリビア情勢の悪化に伴う原油供給量の減少などを材料に値を戻しました。

当社グループは、昨年から続く組織再編の一環として、平成25年4月1日にアセット・マネジメント事業の子会社を合併し、新たなスタートを切りました。6月迄に、3社の組織統合に伴う重複費用の削減が完了し、また、新規事業で行った太陽光発電設備2サイトの売却（再生可能エネルギー収益の一部として1,060百万円）が収益に貢献したことで、当社グループの当第3四半期連結累計期間の営業収益は2,275百万円（前年同期間比1,104百万円（94.4%）の増加）、営業費用は2,224百万円（前年同期間比1,027百万円（85.8%）の増加）、経常利益は37百万円（前年同期間は47百万円の経常損失）、四半期純損失は1百万円（前年同期間は87百万円の四半期純損失）となりました。

セグメント毎の業績及び取組み状況は次のとおりです。

#### ① アセット・マネジメント事業

当事業は主にASTAM社が推進し、金融商品取引業と商品投資顧問業を事業内容としております。

当第3四半期連結累計期間においては、第1四半期は、バーナンキFRB議長によるQE3の縮小発言以降の市場全般の下落並びに新年度入りに伴う投資家の投資方針見直しなどにより、運用資産残高が減少する場面もありましたが、本年度の新たな投資方針等に基づく新規投資及び再投資の動きもあり、6月末の運用資産残高は1,268億円となりました。第2四半期は、FRBによるQE3縮小の開始時期に関する憶測と地政学的リスクに振り回され、市場全般が短期間で上下する展開となる中、投資家の売り買いが交錯する展開となりましたが、9月の中間期末を控えた投資家の利益確定等の解約が投資信託の新規設定や既存の投資信託への追加投資を上回り、9月末の運用資産残高は1,116億円となりました。当第3四半期は、世界的に株式市場が概ね堅調な展開となり、為替市場も円安傾向で推移する中、投資信託の新規設定や既存の投資信託への追加投資等を背景に運用資産残高も増加し、11月末の運用資産残高は1,200億円を上回る水準を回復しました。しかしながら12月に入ると、投資家の利益確定等の解約が新規投資及び再投資を上回り、12月末の運用資産残高は約1,156億円となりました。

以上の結果、当事業における当第3四半期連結累計期間の営業収益は735百万円（前年同期間比428百万円（139.7%）の増加）と組織再編途中の前年同期間に比べ大幅に増加しましたが、経費削減した営業費用をまかないきれず、セグメント損失は121百万円（前年同期間は28百万円のセグメント損失）となりました。なお、平成25年10月23日付及び平成25年11月20日付開示のとおり、コスト構造の抜本的な改革を図るため、人員削減等の合理化を進めておりますが、今期はコストが先行しており、早期退職一

時金等を特別損失として計上しました。

当事業では、今後とも拡充した事業基盤を活用し、投資信託の販売会社並びに海外の運用会社等との協業を通じて運用資産残高の積み上げに努めてまいります。

## ② 自己勘定投資事業

当事業は主にASTRA社が推進し、東京商品取引所、CME、ICE等、国内外の主要取引所において商品先物を中心に、一部株価指数等の金融先物、さらにはOTC市場（取引所を介さない相対取引の市場）を利用した自己勘定取引を行っております。

当第3四半期連結累計期間の市場環境は、12月こそやや好転し裁定取引機会に恵まれましたが、11月までは厳しい環境が続き、その結果収益は低迷いたしました。この間損益分岐点の更なる引き下げを図るべく、抜本的な事業関連コストの見直しを進めました。具体的には11月にディーリング部門及び新規事業部門において大幅な人員配置転換等を行い、人員の適正化及び効率化を図りました。また、「アルゴリズム・トレード室」として独立させていた組織をディーリング部が吸収し、アルゴリズム取引への取り組みを、より機動的に行える体制にいたしました。更に12月には現物株式の取引を開始しました。従来の商品先物を中心としたディーリングに現物株式を加えることにより、収益の分散化を行うと同時に、収益の増大を図りたいと考えております。

また、当事業では新規事業の一環として、再生可能エネルギー等を利用した発電及び電気の供給に関する事業も開始しております。当第3四半期については、青森県八戸市八太郎山ソーラーパークにおける太陽光発電設備4サイトのうち3サイトの建設が完了し、うち2サイトについては、平成25年10月28日付及び平成25年11月22日付開示のとおり設備の売却を行い、1サイトについては、当社グループが保有し平成26年1月中旬より売電を開始しました。建設中の1サイトは来期以降に完成する予定です。また、管理・オペレーション業務については、完成した3サイト（売却した2サイトを含む。）において順次開始しました。

太陽光発電事業におきましては、引続き新規案件への投資機会を追求しておりますが、自社による設備の継続保有と完成した設備の売却とのバランスを取りつつ、再生可能エネルギー事業への投資資金を確保していく所存です。

また、新規事業部門においては前述のとおり、人員配置転換等に伴い大幅な人員増を行っており、今後は太陽光に留まらず地熱・バイオマス等の再生可能エネルギー等を利用した発電事業に取り組んでいく予定です。

上記新規事業の収益が当第3四半期に初めて計上されたことにより、自己勘定投資事業における当第3四半期連結累計期間の営業収益は1,550百万円（前年同四半期比686百万円（79.5%）の増加）、セグメント利益は148百万円（前年同期間は20百万円のセグメント損失）となりました。

上記、セグメント利益又は損失は四半期連結財務諸表の経常利益又は経常損失と調整を行っており、連結会社間の内部取引消去等の調整額が含まれております。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて12.6%減少し、3,477百万円となりました。これは、日本商品清算機構等への差入保証金が561百万円減少したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて31.2%増加し、1,437百万円となりました。これは、機械及び装置が343百万円増加したこと等によります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて3.2%減少し、4,925百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて13.5%減少し、777百万円となりました。これは、短期借入金及び一年内返済予定の長期借入金が215百万円減少したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて27.8%減少し、96百万円となりました。これは、長期借入金が28百万円減少したこと等によります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて15.4%減少し、874百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.1%減少し、4,051百万円となりました。これは、役職員へのストック・オプションの権利行使及び権利失効により新株予約権が2百万円、少数株主持分が2百万円減少したこと等によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社企業グループの主たる事業であるアセット・マネジメント事業及び自己勘定投資事業は、業績が経済情勢や相場環境によって大きな影響を受けるため、業績予想が困難であります。そこで、業績予想の開示に代えて営業収益、経常利益、運用資産残高等の月次実績を別途開示することとしております。詳細は当社ウェブサイトをご参照ください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

|             | 前連結会計年度<br>(平成25年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成25年12月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>資産の部</b> |                         |                               |
| 流動資産        |                         |                               |
| 現金及び預金      | 1,370,932               | 1,136,522                     |
| 営業未収入金      | 339,852                 | 274,992                       |
| 差入保証金       | 2,041,416               | 1,480,012                     |
| 繰延税金資産      | 40,035                  | 38,841                        |
| その他         | 185,796                 | 546,957                       |
| 流動資産合計      | 3,978,034               | 3,477,326                     |
| 固定資産        |                         |                               |
| 有形固定資産      |                         |                               |
| 建物及び構築物     | 44,666                  | 71,520                        |
| 減価償却累計額     | △15,187                 | △18,849                       |
| 建物及び構築物(純額) | 29,478                  | 52,670                        |
| 機械及び装置      | —                       | 343,734                       |
| 機械及び装置(純額)  | —                       | 343,734                       |
| 器具及び備品      | 71,350                  | 70,890                        |
| 減価償却累計額     | △64,350                 | △66,582                       |
| 器具及び備品(純額)  | 7,000                   | 4,308                         |
| 土地          | 132,409                 | 162,326                       |
| リース資産       | 45,512                  | 45,330                        |
| 減価償却累計額     | △18,818                 | △26,599                       |
| リース資産(純額)   | 26,694                  | 18,731                        |
| 建設仮勘定       | —                       | 82,860                        |
| 有形固定資産合計    | 195,581                 | 664,631                       |
| 無形固定資産      |                         |                               |
| のれん         | 338,993                 | 316,393                       |
| その他         | 21,518                  | 14,978                        |
| 無形固定資産合計    | 360,512                 | 331,372                       |
| 投資その他の資産    |                         |                               |
| 投資有価証券      | 49,081                  | 42,366                        |
| 関係会社株式      | 17,051                  | 17,051                        |
| 出資金         | 51,000                  | 59,257                        |
| 長期差入保証金     | 391,060                 | 316,873                       |
| 長期未収入金      | 8,072                   | 7,282                         |
| 保険積立金       | 24,718                  | —                             |
| 貸倒引当金       | △1,377                  | △1,287                        |
| 投資その他の資産合計  | 539,608                 | 441,545                       |
| 固定資産合計      | 1,095,702               | 1,437,549                     |
| 繰延資産        |                         |                               |
| 創立費         | 12,600                  | 10,500                        |
| 繰延資産合計      | 12,600                  | 10,500                        |
| 資産合計        | 5,086,336               | 4,925,375                     |



(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成25年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成25年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                               |
| 流動負債          |                         |                               |
| 営業未払金         | 180,651                 | 136,563                       |
| 短期借入金         | 270,000                 | 116,000                       |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 166,904                 | 105,219                       |
| 未払金           | 99,979                  | 99,299                        |
| 未払費用          | 17,173                  | 20,363                        |
| 賞与引当金         | 28,786                  | 15,453                        |
| インセンティブ給引当金   | 28,219                  | 22,255                        |
| その他           | 106,829                 | 262,083                       |
| 流動負債合計        | 898,543                 | 777,238                       |
| 固定負債          |                         |                               |
| 長期借入金         | 54,160                  | 25,192                        |
| 退職給付引当金       | 55,181                  | 51,910                        |
| その他           | 24,917                  | 19,788                        |
| 固定負債合計        | 134,258                 | 96,890                        |
| 負債合計          | 1,032,802               | 874,128                       |
| <b>純資産の部</b>  |                         |                               |
| 株主資本          |                         |                               |
| 資本金           | 2,003,239               | 2,005,164                     |
| 資本剰余金         | 1,955,741               | 1,957,666                     |
| 利益剰余金         | 73,793                  | 71,981                        |
| 株主資本合計        | 4,032,774               | 4,034,811                     |
| その他の包括利益累計額   |                         |                               |
| その他有価証券評価差額金  | △26                     | 1,043                         |
| 為替換算調整勘定      | 241                     | —                             |
| その他の包括利益累計額合計 | 215                     | 1,043                         |
| 新株予約権         | 15,365                  | 12,480                        |
| 少数株主持分        | 5,179                   | 2,911                         |
| 純資産合計         | 4,053,534               | 4,051,246                     |
| 負債純資産合計       | 5,086,336               | 4,925,375                     |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

|                               | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成24年4月1日<br>至平成24年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年12月31日) |
|-------------------------------|--|--|
| 営業収益                          |  |  |
| アセット・マネジメント事業収益               | 306,978                                      | 725,086                                      |
| 自己勘定投資事業収益                    | 863,968                                      | 1,550,763                                    |
| ディーリング収益                      | 863,968                                      | 487,539                                      |
| 再生可能エネルギー収益                   | —  | 1,063,224                                    |
| 営業収益合計                        | 1,170,946                                    | 2,275,850                                    |
| 営業費用                          | 1,197,254                                    | 2,224,666                                    |
| 営業利益又は営業損失(△)                 | △26,308                                      | 51,183                                       |
| 営業外収益                         |  |  |
| 業務受託料                         | 2,142  | 1,714  |
| 保険解約益                         | —  | 3,789  |
| 為替差益                          | —  | 48   |
| その他                           | 1,682  | 3,288  |
| 営業外収益合計                       | 3,824  | 8,841  |
| 営業外費用                         |  |  |
| 支払利息                          | 7,105  | 14,234                                       |
| 支払保証料                         | 4,859  | 3,271  |
| 組織再編費用                        | 9,884  | 519  |
| 為替差損                          | 1,990  | —  |
| その他                           | 731  | 4,120  |
| 営業外費用合計                       | 24,571                                       | 22,145                                       |
| 経常利益又は経常損失(△)                 | △47,054                                      | 37,879                                       |
| 特別利益                          |  |  |
| 負ののれん発生益                      | 49,804                                       | 14   |
| 新株予約権戻入益                      | 69   | 1,482  |
| 持分変動利益                        | —  | 1,693  |
| 特別利益合計                        | 49,873                                       | 3,191  |
| 特別損失                          |  |  |
| 固定資産除却損                       | 9,363  | 626  |
| 投資有価証券評価損                     | 21,601                                       | —  |
| 投資有価証券売却損                     | 1,552  | —  |
| 投資有価証券償還損                     | 12,003                                       | —  |
| 投資有価証券清算損                     | —  | 1,654  |
| 事務所移転費用                       | 13,564                                       | 7,526  |
| 特別退職金                         | —  | 19,550                                       |
| 特別損失合計                        | 58,085                                       | 29,359                                       |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | △55,266                                      | 11,711                                       |
| 法人税、住民税及び事業税                  | 24,946                                       | 12,389                                       |
| 法人税等調整額                       | 7,588  | 1,194  |
| 法人税等合計                        | 32,535                                       | 13,583                                       |
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△)            | △87,802                                      | △1,872                                       |
| 少数株主損失(△)                     | —  | △526   |
| 四半期純損失(△)                     | △87,802                                      | △1,345                                       |

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

|                    | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成24年4月1日<br>至平成24年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年12月31日) |
|--------------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △87,802                                      | △1,872                                       |
| その他の包括利益           |  |  |
| その他有価証券評価差額金       | 6,870  | 1,069  |
| 為替換算調整勘定           | —  | △244   |
| その他の包括利益合計         | 6,870  | 824  |
| 四半期包括利益            | △80,931                                      | △1,047                                       |
| (内訳)               |  |  |
| 親会社株主に係る四半期包括利益    | △80,931                                      | △517   |
| 少数株主に係る四半期包括利益     | —  | △530   |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。